

(平成 26 年 2 月試験研究業務月報)

試験研究課題：飼料米等を活用した京都版地域資源循環ビジネスモデルの提案

情 報

## 亀岡牛のブランド力向上に向けて支援

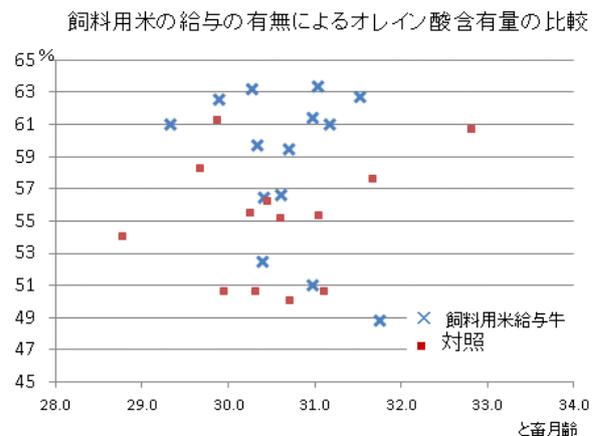
当センターでは、飼料用米を給与して肥育された牛肉のオレイン酸<sup>※</sup>測定を行っています。このたび「亀岡牛生産農家研修会」において、その結果を報告し、飼料用米のメリット、課題について意見交換を行いました。

飼料用米を給与した牛肉はオレイン酸含量が高くなり、脂の融点が下がることで、口溶けが良くなります。生産現場で牛へ給与するには粉碎加工等が必要であることから、生産コストや販売方法の検討が必要であり、今後、解決策を導き、生産者へ提案していきます。

※オレイン酸：肉のうまみ成分のひとつ



意見交換の様子



畜産センター